

「介護相談窓口 通信」 2024年1月号

※豆知識(糖尿病患者の介護について)※

糖尿病は自覚症状の無い病気の一つで、健康診断などで病気が見つかる場合が多いです。また、痛みなどの症状も無いため、病気が発覚しても、病院に行かなくなったり薬を飲まなくなってしまう方も多く、治癒が難しい病気です。

糖尿病と診断されたら、必ず処方される薬を正しく服用することが必要です。糖尿病が悪化すると、目が見えなくなる「糖尿病性網膜症」や、人工透析が必要になる「糖尿病性腎症」、足を切断することになる「糖尿病性神経障害」などの合併症になる場合があります、非常に注意が必要な病気です。

介護では、糖尿病の初期の方には、薬が正しく服用できるように確認をし、食事療法(カロリー調整)の支援などが必要になります。糖尿病が重度になり、合併症などがあると、在宅での介護が難しくなる場合があります、施設入所の検討などが必要になります。また、施設入所では、受入可能な施設を選ぶ必要があります。

【介護アドバイザー 湯浅美佐子】

大阪公立大学、大阪教育大学、和歌山大学、積水ハウス株式会社が共同で
「介護相談窓口」開設！

場 所:大阪公立大学杉本キャンパス 1号館1階
女性研究者支援センター(研究推進課分室)
(大阪市住吉区杉本3-3-138)

利用対象:連携機関の研究者、大学院生等

メール:gr-knky-f-soudan@omu.ac.jp

電 話:06-6605-3455

相談窓口HP:<http://www.wlb.osaka-cu.ac.jp/effort/assistance-service/>

※個別の相談には予約が必要です。まずはお電話またはメールにて
お問合せ・ご予約ください。相談は面談やお電話、メールで対応します。
(Zoomによるオンライン相談も可能です。)

ホームページを公開中
<https://diversity-oows.jp/>

介護相談室利用可能日

時間:各日10:00~16:00

2024年

1月11日(木)、1月18日(木)

2月15日(木)、2月22日(木)

次回は、2024年2月初旬に発行します。